

令和2年度第2回静岡県救急・災害医療対策協議会 議事録

内 容	
【議事】 第8次静岡県保健医療計画の中間見直しについて	
井原課長 (地域医療課)	全般的事項及び2事業(救急医療、災害時における医療)について、資料1～3により説明
加陽委員 (会長代理)	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
荻野委員	救急医療について、1か月後の生存率は、傾向としては上がっているものの、残念ながら2019年は下がっており、下がった原因についてはまだ分析できていないということでしたが、この分母はいくつぐらいなのでしょう。分母が小さい場合は、残念ながら助けられなかった人が2人3人連続で出してしまうと、生存率がぐっと下がってしまいます。母数が非常に大きければ、きっちりとした解析をして詳しく調べる必要があると思います。大体何分の何ぐらいでこの生存率10.5%となっているのか、教えていただけますでしょうか。
井原課長 (地域医療課)	分母が小さいと分子の影響が大きいという御指摘、そのとおりだと思います。数字については、後程示させていただきます。
荻野委員	また、災害医療コーディネーター研修の受講者数は把握されていますでしょうか。全県で47名委嘱していて、指標としては充足しているということでしたが、災害医療コーディネーター研修は病院協会でもやっており、いざという時には、委嘱をしていなくても、コーディネーター研修の受講修了者の活用もできると思います。
井原課長 (地域医療課)	こちらも、先の数字と併せて後程回答させていただきます。
柳川委員	新型コロナウイルス感染症対策については「災害医療」で審議されるのでしょうか、それとも、別の会議でしょうか。 また、静岡県でも新型コロナ事案でDMAT要員が保健所業務の支援に入っていますが、これは災害対応という扱いなのでしょう。
井原課長 (地域医療課)	保健医療計画における新型コロナウイルス感染症の取扱いについては、現在、全体の方向性等を検討中です。DMATの業務についても、検討中です。
加陽委員 (会長代理)	おおむね御意見も出たようですので、中間見直しの骨子案について、本協議会として承認するという事によろしいでしょうか。
各委員	<承認>
加陽委員 (会長代理)	それでは、本件については、静岡県医療審議会に提出させていただきます。

<p>【報告事項（１）】 「救急搬送及び受入れに関する実施基準」の実施状況について</p> <p>【報告事項（２）】 メディカルコントロールの推進状況について</p> <p>【報告事項（３）】 ドクターヘリ運航状況について</p> <p>【報告事項（４）】 救命救急センターの評価について</p>	
白鳥参事 兼課長代理 (消防保安課)	「救急搬送及び受入れに関する実施基準」の実施状況、「メディカルコントロールの推進状況」について、資料４、５により説明
井原課長 (地域医療課)	「ドクターヘリ運航状況」、「救命救急センターの評価」について、資料６、７により説明
井原課長 (地域医療課)	<p>先ほど荻野委員から御質問いただいた数字について、回答いたします。まず、1か月後の生存率の分母については、令和元年は768人、平成30年は784人です。</p> <p>もう1点の災害医療コーディネーター研修の受講者数については、直近の令和2年が30人、令和元年が23人、平成29年が27人です。</p>
加陽委員 (会長代理)	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
荻野委員	49 ページ記載の「各地域の状況」にある富士地域について、例えば、西部地域に比べて、搬送件数が3分の1であるにもかかわらず、照会時間30分以上の搬送件数が25倍程度、照会回数が6回以上の搬送も2倍あります。これは、理由があるのでしょうか。
白鳥参事 兼課長代理 (消防保安課)	後程、確認させていただければと思います。
奈良参事 (健康福祉部)	推測ではありますが、富士地域の場合は、沼津方面か順天堂大学医学部附属静岡病院に搬送する、あるいは静岡方面に搬送するという例が少なからずあると思います。東への搬送と西への搬送が多くあるということが、数字に表れているのだらうと考えられます。
柏木委員	富士地域で照会時間30分以上の搬送、照会回数が6回以上の搬送が多いという状況は以前から継続しているものです。富士地域の場合、西部地域と違い、救急医療を受けられる病院に非常に限りがあるため、1次から1.5次くらいの患者の搬送に少し時間がかかるという状況が継続しています。そのため、以前に比べれば少しずつ減少していますが、どうしても他の地域に比べると多くなってしまおうという状況で、これは、今年、急に増えたわけではなく、この医療圏の特徴ともいえると思います。改善するよう継続的に努力はしております。

加陽委員 (会長代理)	その他、御質問・御意見がございましたらお願いします。
柳川委員	西部に比べて、東部はドクターヘリの出動回数が多い状況です。東部への補助を増額することはできないのでしょうか。
井原課長 (地域医療課)	こちらについては、国としても認識しており、県としても国への要望等をあげておりますので、その状況を見て対応して参りたいと思います。
【報告事項（５）】 病院救急車活用モデル事業の実施状況	
三木副院長 (藤枝市立総合病院)	「病院救急車活用モデル事業の実施状況」について、資料８により説明
加陽委員 (会長代理)	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	(特段、意見はありませんでした。)
【報告事項（６）】 「シズケア＊かけはし」の機能追加・拡充	
望月課長 (県医師会)	「シズケア＊かけはし」の機能追加・拡充について、資料９により説明
加陽委員 (会長代理)	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	(特段、意見はありませんでした。)
【報告事項（７）】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う救急現場の対応困難事例等	
白鳥参事 兼課長代理 (消防保安課)	「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う救急現場の対応困難事例等」について、資料１０により説明
加陽委員 (会長代理)	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	(特段、意見はありませんでした。)